

弾性ストッキングの ご使用について

履き方



脱ぎ方



着用の コツ



弾性ストッキングの履き方 (つま先あり)

1



ストッキングの中に手を入れ、親指と人差し指でストッキングのかかと部をつまみます。

2



かかと部をつまんだまま、ストッキングを裏返します。



【真上】から見た状態

3



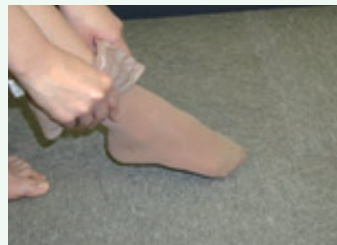
裏返したストッキングの内側を両手で広げ、つま先を奥に入れます。

4



次にかかとまで履きます。ストッキングを束にしないことが着用時のコツです。

5



かかとが正しく納まっていることを確認し、足首までしっかりと入れます。

6



一気に上に引っ張り上げるのではなく、生地を皮膚に置いていくように着用します。ねじれや偏りがないように確認してください。

※「着用時のコツ」参照

7



着用終了

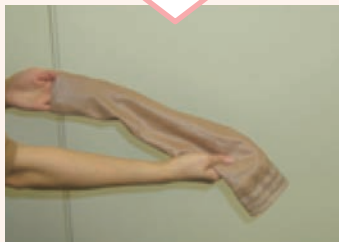
弾性ストッキングの履き方 (つま先なし)

1



フットスリップを履きます。

2



かかと部をつまんだまま、ストッキングを裏返します。



【真上】から
見た状態

3



裏返したストッキングの内側を両手で広げ、
つま先を奥に入れます。

4



かかとが正しく納まっていることを確認し、
足首までしっかりと入れます。

5



一気に上に引っ張り上げるのではなく、生地
を皮膚に置いていくように着用します。ねじ
れや偏りがないように確認してください。

※「着用時のコツ」参照

6



かかとがずれないように、つま先の空いている
部分からフットスリップを抜き取ります。

7



着用終了

弾性ストッキングの脱ぎ方

1



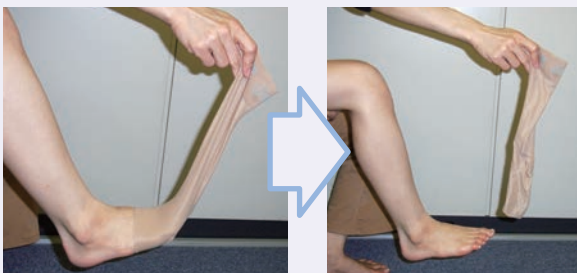
ストッキングの生地を一枚持ち、足首まで脱ぎます。

2



足首部まで脱げたら指を入れ、かかとを乗り越えます。

3



生地は束にせず、引っ張りながらつま先部分を脱ぎます。

●着用時のコツ

着脱の際は生地を束にしない



一般のストッキングのように弾性ストッキングを何重にも束ねると、硬く、伸びにくくなるため、着用できません。

縦ではなく、横に引っ張りながら、着用する



弾性ストッキングはその名の通り、伸びるストッキングです。縦に引っ張りながら着用すると、膝の上まで生地がきてしまいます。

〈ハイソックスタイプの例〉



膝上まで生地がきている

弾性ストッキングの取り扱い方法

洗濯は40℃以下のぬるま湯に市販の中性洗剤を溶かし、洗濯機で洗う場合には、洗濯ネットを使用すること。
乾いた厚手のタオルに包んで脱水すること。
直射日光を避け、陰干しにすること。乾燥機を使用する場合には、50℃以下で使用する。
塩素系漂白剤の使用、柔軟剤の使用、ドライクリーニング、アイロンがけは生地をいためるためしないこと。



柔軟剤は生地を柔らかくするため、圧迫力を落としてしまう他、ストッキングタイプではシリコングリップの滑り止めの効果も落としてしまいます。

TERUMO

テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

TERUMO はテルモ株式会社の商標です。
JOBSTはビーエスエヌ メディカル社(ドイツ)の登録商標です。
©テルモ株式会社 2014年9月 14T370-1SZ10SZ1409